

(3) 維持管理等に配慮した街路樹・植樹等のデザイン

国道1号共栄町交差点～西沢田交差点における道路植栽の検討(1/2)

検討テーマ

(1) 歩道空間確保のための道路植栽の改善

位置図



出典: 地理院地図

整備前の状況



事業名：沼津西部地区歩道空間改善

路線名 国道1号（静岡県沼津市）

事務所名 沼津河川国道事務所

実施年度 平成28年度～施工中

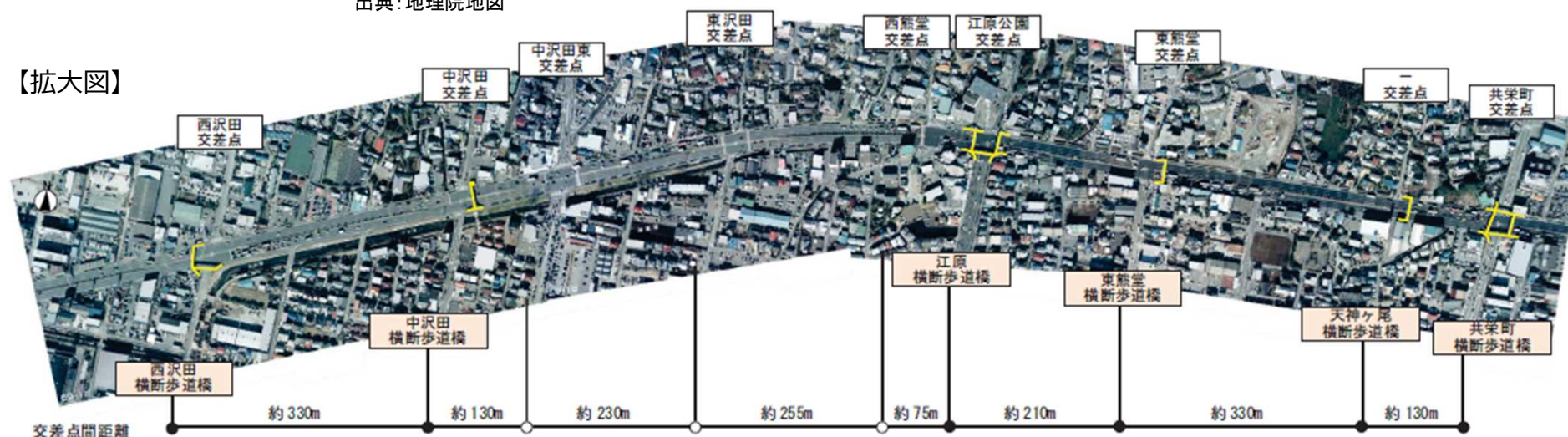
事業箇所 静岡県沼津市共栄・中沢田地区

事業延長 約1.7km

検討区間の概要

沼津市内の老朽化した横断歩道橋が連続する沼津河川国道事務所が管理する国道1号西沢田交差点～共栄町交差点の約1.7kmの区間において、横断歩道橋階段部の歩道幅員狭窄箇所等に着眼した歩道空間の改善を図るために、自歩道と横断歩道橋の利用実態や構造特性を考慮して改善検討を実施。

【拡大図】



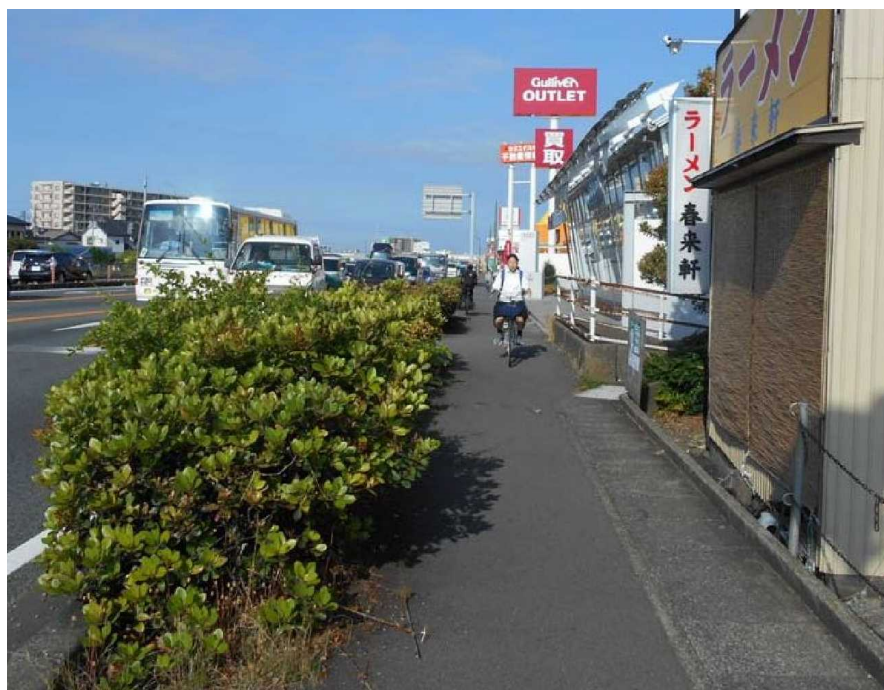
(3) 維持管理等に配慮した街路樹・植樹等のデザイン

国道1号共栄町交差点～西沢田交差点における道路植栽の検討(2/2)

検討テーマ	課題	改善策・検討内容等	対応策
道路植栽の改善	植栽により圧迫される歩道の有効幅員の確保	植栽埋設ユニットを活用することで、歩道の有効幅員の確保が可能	埋設型植栽ユニットの導入により、有効幅員が拡大

改善前

- 植栽が有効幅員を狭め、歩きにくい
- 植栽や雑草が繁茂し、通りの魅力が低下



改善後

- 植栽の小型化による有効幅員の拡大
- 植栽の管理の手間の軽減（埋設型植栽ユニットの活用）

